



令和3年度地域産業デジタル化支援事業「運動器・フィットネス領域における新事業創出支援事業」

ロコモ事業創出セミナー（第2回）開催のご案内

健康寿命の延伸に向けて、「運動器」に着目した対策・取り組みの重要性が高まっています。要支援・要介護原因の25%は運動器の障害が占めており、運動器の健康維持はアクティブな生活を送るための最重要課題の一つとなっています。またコロナ禍での外出・集団活動の制限による運動機能への影響も懸念されているところです。

「ロコモネット[※]」では、経済産業省／中国経済産業局の補助事業の一環として、運動器やその関連領域における取組・動向をご紹介する「ロコモ事業創出セミナー」を開催いたします。情報収集・情報交換を行いたい方、関連企業・機関のみならずとの交流を深めたい方、どなたでもご参加いただけますので、お気軽にご参加ください。

※ロコモネット：『運動器の機能改善・予防』をテーマとした新たな事業創出を目指す企業ネットワーク（事務局：中国地域創造研究センター）。「ロコモ」はロコモティブシンドローム（運動器症候群）の略で、日本整形外科学会が提唱している概念。

第2回のテーマ「運動器と行動変容 ～デジタル技術やナッジの有効活用～」

- ◆ 第2回は、予防や治療の領域でキーワードの一つとなっている『行動変容』に焦点を当て、「運動器と行動変容 ～デジタル技術やナッジの有効活用～」をテーマとします。
- ◆ 有識者からの情報提供として、学術とビジネスの領域で豊富な知見をお持ちの2名の講師から、ナッジ理論の医療分野への応用や、デジタル技術を活用した運動器領域での事業展開についてご講演いただきます。
- ◆ また域内企業からの情報提供として、運動器・ロコモ関連の取り組みについてご紹介いただく予定です。

開催要領

- ◆開催日時 令和3年12月10日（金）14：00～16：00
- ◆開催方法 オンライン（zoom）
- ◆参加対象 医療・ヘルスケア領域での事業創出に関心のある企業・機関の方ならどなたでも
- ◆参加費 無料
- ◆内 容 【講演①】（50分程度）「健康をそつと後押し：運動と行動経済学」（仮）
講師：慶應義塾大学 看護医療学部／大学院健康マネジメント
研究科准教授 小池 智子 氏
【講演②】（50分程度）「デジタルを活用した運動器疾患のセラピストと患者の関わり方」
講師：株式会社リハサク 代表取締役 近藤 慎也 氏
【企業取組紹介】（15分程度）関連企業における運動器・ロコモ関連事業の取組紹介

お問い合わせ・お申し込み （公財）中国地域創造研究センター 担当：細木、渡里
電話：082-245-7900 e-mail：inome@crirc.or.jp

主 催：（公財）中国地域創造研究センター（ロコモネット事務局）